

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター

宮崎県健康増進課

宮崎県衛生環境研究所

■ 宮崎県第12週の発生動向

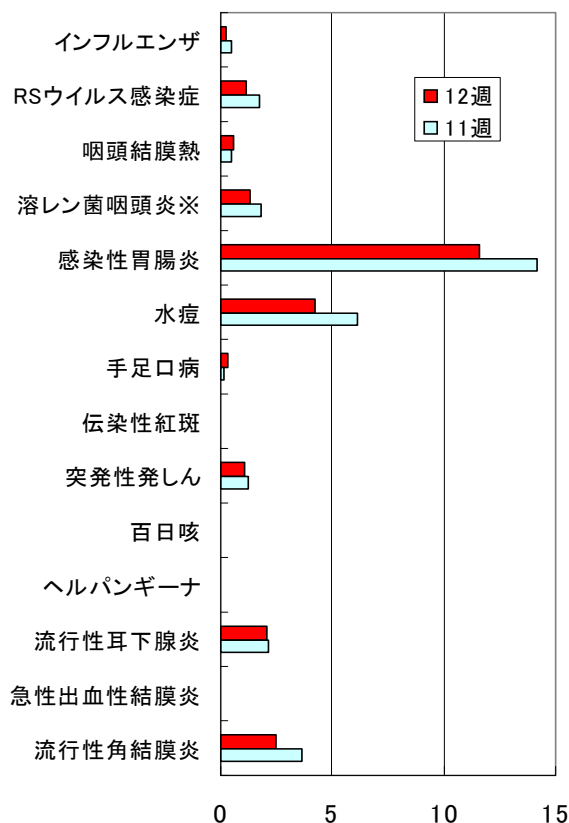
定点医療機関からの報告総数は837人(定点あたり25.2)で、前週比78%と減少した。

例年に比べ多かった主な疾患は水痘、流行性耳下腺炎、RSウイルス感染症であった。

水痘の報告数は152人(4.2)で前週比69%と減少したが、例年同時期の定点あたり平均値(4.1)とほぼ同数であった。日南(7.0)、小林(6.0)、日向(5.5)保健所からの報告が多く、日南保健所管内では警報レベルを超えている。年齢別では1歳から3歳で全体の約7割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は74人(2.1)で前週比96%とほぼ横ばいであったが、例年同時期の定点あたり平均値(1.6)の約1.3倍と多い。延岡(7.8)、日向(6.0)保健所からの報告が多く警報レベルを超えている。年齢別では4歳から6歳で全体の約6割を占めた。

《前週との比較》



《定点あたり報告数》
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

■ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

	流行警報 開始基準値	定点あたり報告数		年齢分布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
感染性胃腸炎	20	11.6	小林(26.7)	1歳~4歳で全体の約半数を占めた。
水痘	7	4.2	日南(7.0)	1歳~3歳で全体の約7割を占めた。
流行性耳下腺炎	6	2.1	延岡(7.8)、日向(6.0)	4歳~6歳で全体の約6割を占めた。

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 5 例が都城・延岡・日南・小林・中央 (各 1 例) 保健所から報告された。
《都城保健所》・80 歳代の女性で肺結核。咳、痰がみられた。
《延岡保健所》・50 歳代の男性で肺結核。咳、痰、発熱がみられた。
《日南保健所》・30 歳代の男性で肺結核。
《小林保健所》・20 歳代の男性でその他の結核 (喉頭結核)。呼吸困難がみられた。
《中央保健所》・60 歳代の男性でその他の結核 (結核性胸膜炎)。発熱がみられた。
- 3 類感染症 : 報告なし。
- 4 類感染症 : 報告なし。
- 5 類感染症 : 報告なし。

■ 全国第 11 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 18.1 で、前週比 96% とほぼ横ばいであった。今週増加した主な疾患は水痘と手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザと RS ウイルス感染症であった。

水痘の報告数は 5,609 人 (1.9) で、前週比 111% と増加した。例年同時期とほぼ同数である。宮崎県 (6.1)、鹿児島県 (4.4)、福岡県 (2.8) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約 7 割を占めた。

手足口病の報告数は 1,259 人 (0.42) で、前週比 114% と増加した。例年同時期の 2.8 倍と多くなっている。鹿児島県 (2.9)、広島県 (2.7)、岡山県 (2.1) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約 8 割を占めた。

□ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 255 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 2 例、腸管出血性大腸菌感染症 20 例、腸チフス 2 例、パラチフス 1 例
- 4 類感染症 : E 型肝炎 1 例、A 型肝炎 13 例、テング熱 7 例、日本紅斑熱 2 例、マラリア 2 例、レジオネラ症 4 例、レプトスピラ症 1 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 11 例、ウイルス性肝炎 3 例、急性脳炎 5 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、後天性免疫不全症候群 22 例、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例、梅毒 5 例、破傷風 1 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例、風疹 2 例、麻しん 3 例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2010年 第12週(03月22日～03月28日)

疾病名		第11週	第12週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	29	14		2		1	2				9
	定点あたり	0.49	0.24	0.00	0.20	0.00	0.20	0.40	0.00	0.00	0.00	4.50
RSウイルス 感染症	報告数	64	43	1	9	14	3		4		11	1
	定点あたり	1.78	1.19	0.10	1.50	3.50	1.00	0.00	1.00	0.00	2.75	1.00
咽頭結膜熱	報告数	17	20	3	3	3	8				2	1
	定点あたり	0.47	0.56	0.30	0.50	0.75	2.67	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	67	49	12	2	16	7	2	7		3	
	定点あたり	1.86	1.36	1.20	0.33	4.00	2.33	0.67	1.75	0.00	0.75	0.00
感染性胃腸炎	報告数	511	418	84	103	25	37	80	41	6	37	5
	定点あたり	14.19	11.61	8.40	17.17	6.25	12.33	26.67	10.25	6.00	9.25	5.00
水痘	報告数	221	152	46	30	7	21	18	7	1	22	
	定点あたり	6.14	4.22	4.60	5.00	1.75	7.00	6.00	1.75	1.00	5.50	0.00
手足口病	報告数	7	12	9	3							
	定点あたり	0.19	0.33	0.90	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	3	1	1								
	定点あたり	0.08	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	46	39	16	5	8	1	2	2		5	
	定点あたり	1.28	1.08	1.60	0.83	2.00	0.33	0.67	0.50	0.00	1.25	0.00
百日咳	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	77	74	4	12	31		3			24	
	定点あたり	2.14	2.06	0.40	2.00	7.75	0.00	1.00	0.00	0.00	6.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	22	15	8	5	2						
	定点あたり	3.67	2.50	2.67	2.50	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2010年第1週～12週)

2類感染症	結核	36例(5)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7例			
4類感染症	つつが虫病	1例	レジオネラ症	1例	
	ウイルス性肝炎	3例	急性脳炎	3例	後天性免疫不全症候群 1例
5類感染症	梅毒	2例	破傷風	2例	麻しん 1例

()内は今週届出分、再掲

こども感染症情報

おたふくかぜとみずぼうそうに注意しましょう。(3月22日～3月28日)

おたふくかぜの報告が増えています。延岡市、日向市周辺からの報告が多く、警報レベルを超えています。4歳から6歳の子ども達が多く感染しています。この病気は冬から春にかけて流行がみられ、幼児や小学生がかかりやすい病気です。潜伏期間は2～3週間で、感染すると軽い熱がでて耳の下（耳下腺）やあごの下が腫れます。熱は、耳下腺が腫れる前からでて、腫れがピークになるころまで続きます。高熱や頭痛、嘔吐などの症状があるときは重い合併症も考えられますので、すぐに診察をしてもらいましょう。人にうつりやすい時期は、腫れが出る2～3日前から発症後1週間ほどです。その間は、外出を控え、ほおを冷やすなどして家で静かに過ごしましょう。すっぱいものや果汁は、耳下腺の痛みを強くするので避けましょう。

みずぼうそうは日南市周辺からの報告が多く、警報レベルを超えています。4歳以下の子ども達が多く感染しています。みずぼうそうにかかると、37～39度の熱が出て、それと同時に強いかゆみを伴った小さな水ぶくれが全身にできます。人にうつる力が強いので、水ぶくれが完全にかさぶたになるまで外出は控えましょう。